



6月の採用薬品

タリジェOD錠5mg

神経障害性疼痛治療剤

第一三共

【効】神経障害性疼痛

【用】通常、成人には、ミロガバリンとして初期用量1回5mgを1日2回経口投与し、その後1回用量として5mgずつ1週間以上の間隔をあけて漸増し、1回15mgを1日2回経口投与する。なお、年齢、症状により1回10mgから15mgの範囲で適宜増減し、1日2回投与する。

【副】添付文書参照

大塚糖液5% 100mL

糖類製剤 (5%ブドウ糖液)

大塚製薬工場

【効】 【用】 【副】 添付文書参照



光糖液5% 50mL

糖類製剤 (5%ブドウ糖液)

光製薬

【効】 【用】 【副】 添付文書参照



ケトコナゾールローション2%「JG」

抗真菌剤

日本ジェネリック

【効】 【用】 【副】 添付文書参照

※ニゾラルローション2% (先発薬) より変更



6月の採用薬品 (注文薬品)

リコモジュリン点滴静注用12800

血液凝固阻止剤

旭化成ファーマ

【効】 汎発性血管内血液凝固症 (DIC)

【用】 通常、成人には、トロンボモデュリン アルファとして1日1回380U/kgを約30分かけて点滴静注する。なお、症状に応じ適宜減量する。

【副】 添付文書参照



6月の採用薬品 (特定個人薬品)

ノバミン筋注5mg

精神神経用剤

共和薬品工業

【効】 術前・術後等の悪心・嘔吐

【用】 通常、成人にはプロクロロールペラジンとして1日1回5mgを筋肉内注射する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

【副】 添付文書参照



テリボン皮下注28. 2μgオートインジェクター

骨粗鬆症治療剤

旭化成ファーマ

【効】 骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【用】 通常、成人には、テリパラチドとして28. 2μgを1日1回、週に2回皮下注射する。なお、本剤の投与は24ヵ月間までとすること。

【副】 添付文書参照



エルネオパNF2号輸液 1000mL

高加里輸液用糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元素液

大塚製薬工場

【効】 【用】 【副】 添付文書参照



6月の採用薬品 (院外専用薬品)

グリベック錠100mg

抗悪性腫瘍剤

ノバルティスファーマ

【効】 【用】 【副】 添付文書参照



リザトリプタンOD錠10mg「VTRS」

片頭痛治療剤

ヴィアトリス製薬

【効】 【用】 【副】 添付文書参照



採用区分変更

オレンシア皮下注125mgオートインジェクター
特定個人薬 → 院外専用薬品